

平成18年度 一般会計予算額

102億円を計上

～安心・安全なまちづくりに重点、伸び率は2.6%の増加～



18年度整備を予定している町道(小針新宿地内)

平成18年度の町の一般会計予算総額は、102億円で17年度当初予算額と比較すると2億6,000万円、2.6%の増となっています。

ただし、過去の地方債の借換分として8億3,430万円を計上したため、これを除く実質的な予算額は前年度対比5.8%の減となっています。

景気の改善傾向が見え始めているものの、歳入の根幹をなす町税が伸び悩む中、極力経常的な経費を切りつめ、防犯まちづくり推進事業、町道整備事業、街区公園整備事業、消防緊急車両購入事業などの事業を進めるための予算を盛り込みました。

18年度の主な事業

単位：千円

総務関連

○内部情報システム構築事業	7,021
○地域安全対策事業	2,794
○防犯まちづくり推進事業	14,382
○内宿駅バリアフリー化事業(実施設計)	6,983
○道路照明灯、交通安全施設 (カーブミラー、道路標示等)設置事業	9,693
○地域防災計画修正事業	6,980

保健・福祉・環境関連

○障害者支援費支給事業	149,257
○国民健康保険特別会計繰出金	169,231
○介護保険特別会計繰出金	197,225
○総合センター整備事業(エレベーター改修工事等)	9,296
○児童手当支給事業	303,390
○北保育所新築事業(用地買収費等)	176,067
○放課後児童対策事業	26,452
○基本健康診査および各種がん検診実施事業	78,718
○焼却施設改修事業	49,770

産業関連

○生産団体支援事業	1,181
○用排水路維持管理・整備事業	5,984
○商業活性化事業	11,790
○中小企業振興資金あっせん事業	9,068

基盤整備関連

○町道整備事業	277,550
○橋梁改修事業	13,000
○排水路整備事業	30,501
○伊奈特定(伊奈北部)土地区画整理事業	49,200
○中部特定土地区画整理事業特別会計繰出金	210,131
○街区公園整備事業	54,915
○緑の保全事業	2,407
○公共下水道事業特別会計繰出金	480,497

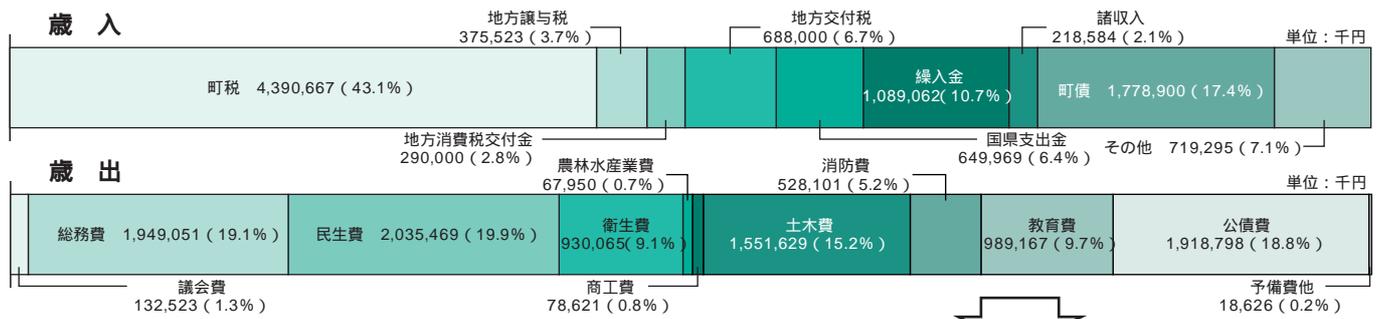
消防防災関連

○消防緊急車両(救助工作車)購入事業	70,974
○消火栓設置事業	3,956
○防火貯水槽設置事業	8,957

教育関連

○幼稚園振興奨励補助事業	89,837
○国際理解教育推進事業	4,580
○情報化教育推進事業	13,646
○小学校整備事業	12,730
○中学校整備事業	32,685

—平成18年度予算のあらまし—



会計別予算

(単位：千円、は減)

区分	18年度 予算額	17年度 予算額	増減額	%
一般会計	10,200,000	9,940,000	260,000	2.6
老人保健 特別会計	1,548,165	1,628,916	80,751	5.0
国民健康 保険 特別会計	2,564,894	2,553,213	11,681	0.5
公共下水道 事業 特別会計	911,431	1,002,549	91,118	9.1
中部特定土 地区画整理事業 特別会計	1,615,134	412,953	1,202,181	291.1
介護保険 特別会計	1,033,462	971,239	62,223	6.4
合計	17,873,086	16,508,870	1,364,216	8.3

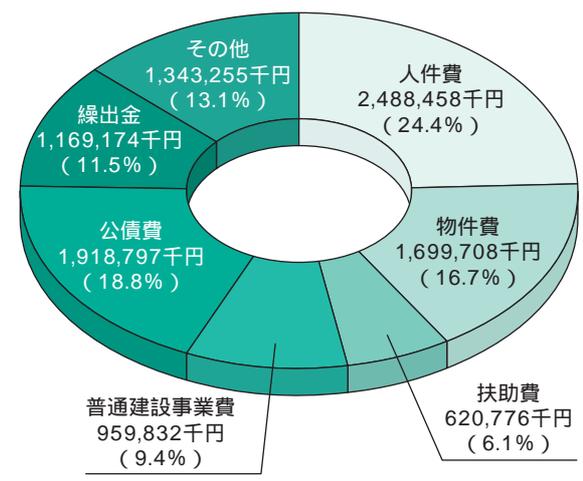
水道事業会計

(単位：千円、は減)

	18年度 予算額	17年度 予算額	増減額	%	
収益的 収 支	収入	1,014,018	978,072	35,946	3.7
	支出	845,732	820,277	25,455	3.1
資本的 収 支	収入	87,864	108,265	20,401	18.8
	支出	299,702	411,096	111,394	27.1

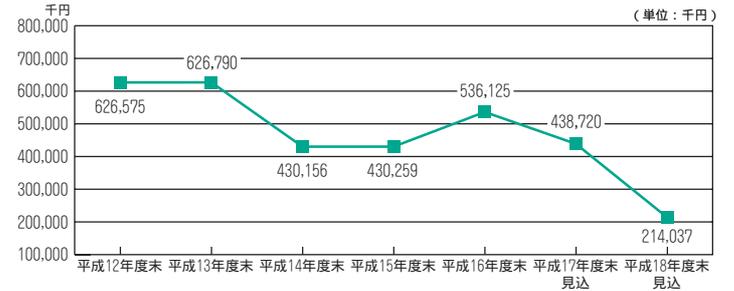
資本的収入が資本的支出に対して不足する額 211,838千円は、過年度分損益勘定留保資金等で補てんする。

歳出を性質別にみると...



財政調整基金残高の推移

経済不況などの予期しない収入減少や災害などの不時の支出増加等に備え、長期的視野に立った計画的な財政運営を行うための積立金として、財政調整基金があります。平成13年度までは、6億円以上あった積立金も昨今の経済状況等により、減少しています。



地方債現在高の推移

町債(町の借金)は、区画整理等の基盤整備や小学校建設等により年々増え続けています。今後の借入額については、町の財政状況を見ながら考えていく必要があります。

